

アデニン 10mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に水 900 mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 75 回転で試験を行う。溶出試験開始 90 分後、溶出液 20 mL 以上をとり、孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 5 mL を除き、次のろ液 10 mL を正確に量り、0.05 mol/L 塩酸試液を加えて正確に 20 mL とし、試料溶液とする。別に、アデニン標準品¹⁾を 105°C で 3 時間乾燥し、その約 22 mg を精密に量り、水を加えて溶かし、正確に 200 mL とする。この液 5 mL を正確に量り、0.05 mol/L 塩酸試液 50 mL を加えた後、水を加えて正確に 100 mL とし、標準溶液とする。

試料溶液及び標準溶液につき、0.05 mol/L 塩酸試液/水混液 (1 : 1) を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行ない、波長 263 nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の 90 分間の溶出率が 85% 以上のときは適合とする。

アデニン ($\text{C}_5\text{H}_5\text{N}_5$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{9}{20} \times \frac{1}{C} \times 100$$

W_s : アデニン標準品の量 (mg)

C : 1 錠中のアデニン ($\text{C}_5\text{H}_5\text{N}_5$) の表示量 (mg)

アデニン標準品 日本薬局方外医薬品規格「アデニン」。ただし、乾燥したものを定量するとき、アデニン ($\text{C}_5\text{H}_5\text{N}_5$) 99.0% 以上含むもの